



第127号 2024. 1.5
諏訪圏域障がい者総合
支援センター オアシス
tel 54-7713/fax 54-7723

■ 12月の自立支援協議会報告

- *精神障がい者の暮らしを考える部会 7日(木)
 - 1)「地域課題の整理と次年度の協議事項について」
- *相談支援部会 12日(火)
 - 1) 児童の相談支援体制の課題について
- *行政連絡会 21日(木)
 - 1) 権利擁護委員会メンバーについて
 - 2) 第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画中間報告について
- *就労支援部会 21日(木)
 - 1) 講演 医療ソーシャルワーカーとの座談会
 - 第1部
 - ・「就労に向けた支援の難しさ ～医療ソーシャルワーカーの視点から～」
諏訪赤十字病院 医療ソーシャルワーカー 湯本淳貴様
 - ・「長野県難病相談支援センターの活動と取り組み」
長野県難病相談支援センター
難病相談支援員(保健師・認定難病看護師) 両角由里様
 - 第2部 座談会

～法律相談&健康相談(無料)～

♣ くらしと健康の相談会

失業、倒産、多重債務、家庭問題などについて弁護士が法律相談に応じ、あわせて保健師による心の健康を含めた健康相談をお受けします。お困りの事がありましたら、ぜひご相談ください。

- 【日 時】令和6年3月の毎週木曜日(3月28日を除く)
10:00～15:00まで(12:00～13:00を除く)
- 【日 程】3月:7日、14日、21日
- 【場 所】諏訪合同庁舎2階 諏訪保健福祉事務所
- 【申し込み】予約制(定員になり次第締め切らせていただきます)
相談希望日の毎週金曜日正午までにお申し込みください。
- 【相談時間】1時間 弁護士の法律相談にも保健師が同席します。
- 【費 用】無料
- 【申込み・問合せ】諏訪保健福祉事務所 健康づくり支援課 保健師
TEL 0266-57-2927



～一緒にスノースポーツを楽しもう！～

♣ ウィンターキャンプ

スキー、バイスキー、チェアスキーの体験ができます

【日 時】令和6年2月17日(土)～18日(日)

【場 所】車山高原スキー場

【宿 泊】車山高原スカイパークホテル

【参加資格】長野県内に居住する18歳以下(高校3年生まで)の
障がい児・者とその家族

【定 員】15組(最大45名まで)

定員を超えた場合は抽選を行います

【参 加 費】大人(高校生以上)19,000円

(宿泊13,000円+リフト代1日券3,000円×2日)

子どもA(中学生)17,700円

(宿泊11,700円+リフト代1日券3,000円×2日)

子どもB(小学校高学年)15,700円

(宿泊11,700円+リフト代1日券2,000円×2日)

子どもC(小学校低学年)14,400円

(宿泊10,400円×リフト代1日券2,000円×2日)

子どもD(未就学児)6,500円(宿泊6,500円、リフト代不要)

3歳以下で添い寝の場合は無料。ベッドが必要な場合は3,000円がかかります。

※スキーセットレンタルを希望される方は、別途1日当たり4,000円がかかります

※主催者において、保険(国内旅行保険:ウィンタースポーツプラン)に加入します

※日帰り参加ご希望の場合、当協会までお問い合わせください。

【申 込 み】「ウィンターキャンプ参加申込書」に必要事項を記入して、当協会まで郵送またはFAX
またはメール送付でお申し込みください

(申込用紙は当協会ホームページからもダウンロードできます。)

【申込締切】令和6年1月12日(金)必着

【申込み・問合せ】公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会

TEL 026-295-3661 FAX 026-295-3662

E-mail info@nsad.or.jp HP <https://www.nsad.or.jp/>



■ リレーずいそう 第126回

あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。本年もよろしく願いいたします。

今回、つばさ相談支援センター高木さんからバトンを受け取りました。

富士見町役場住民福祉課社会福祉係宮坂です。

わたしからは、干支について少し皆さまにお話ししようかと思います。何を書けばいいかと考えたときに新年ということで今年の干支を調べると興味深い情



報があったのでお話することにしました。

今年は「甲辰（きのえたつ）」年だそうです。個人的に聞き慣れない言葉であったため調べてみると、本来は十干（じっかん）、そして私たちがよく耳にする十二支を組み合わせた 60 通りで今年の干支として発表されていることを知りました。この 60 通りの組み合わせは、古くから暦のように使用されていたようで、現在 60 歳になると還暦と言います。これは、60 年で干支が一巡し、誕生年の干支に還ることが由来だそうです。

今回の甲（きのえたつ）の意味には、甲冑（かっちゅう）の「甲」の文字から鎧や兜を連想させます。種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や、物事に対して耐え忍ぶ状態を表す文字です。また、生命や物事の始まり、成長も意味していると言われていました。「辰」の意味には、「振るう」という文字が由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表しています。辰は竜（龍）のことであり、十二支の中で唯一の空想上の生きものですが、東洋で権力・隆盛の象徴として親しまれていた龍は、身近な存在であったということから干支に選ばれたとされています。

今年はこの 2 文字から、皆さんはどんな 1 年間になると想像しますか。わたしは、「自信を持てる年、新しいことへ挑戦できる年」になれるよう過ごしたいと思います。良い一年を。



次回は相談支援事業所ほたるの竹内さんです。よろしくお願いいたします。

リレー随想は、地域のネットワークづくりのために皆さんに御協力いただいています。前の方からお声が掛かりましたらぜひお引き受けいただき、20 日までに 原稿（内容・字数等 お任せします）を オアシス山岸までお送りください。そして 次の方をお願いをしていただければと思います。

■ 1月の日程（自立支援協議会、オアシス）

1月 9日（火） 9：30 人材育成委員会
1月18日（木） 13：30 運営委員会

このオアシス通信は就労移行支援事業所SAKURA岡谷センターの利用者様が研修の一環として作成しています

